

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	茨城県農業再生協議会				整理番号	6
用途名	そば・なたねの作付けの取組(基幹作のみ)					
対象作物	そば・なたねの作付けの取組					
単 価	20,000円/10a					
課 題	<p>[令和元年度の評価] 目標達成に対し、達成率は86%であった。目標達成に向けて引き続き支援をし、推進を行っていく。</p> <p>[令和2年度の課題] 稲作経営の安定には、需要に応じた生産・販売により、米価を安定させることが必要。 主食用米の需要が減少する中、水田のフル活用を図るため、そばの作付けを推奨する必要がある。 そばは湿害を受けやすいことから、排水条件が良い水田を選ぶなど適地栽培を進める必要がある。</p>					
目 標	水田におけるそばの作付け面積(基幹作)	目標	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
		実績	-	400ha	400ha	400ha
			383ha	346ha	345ha	-
内 容	水田においてそば・なたねを作付けた農業者に対して配分する。					
具体的要件	<p>1. 交付対象者 販売農家・集落営農。</p> <p>2. 対象農地 経営所得安定対策等実施要綱別紙1に定める交付対象水田。</p> <p>3. 取組要件 実需者等との間で出荷・販売契約を締結している。</p>					
取組の確認方法	<p>1. 交付対象者であること 営農計画書及び出荷販売状況が分かる契約書等の書類。</p> <p>2. 交付対象水田であること 水田台帳、及び営農計画書。</p> <p>3. 交付対象作物が作付されたこと、作付面積 農業共済との突合、もしくは現地確認により行う。</p> <p>4. 取組要件 出荷・販売契約書。</p>					
成果等の確認方法	令和3年3月までに支払対象面積を集計する。					
備考						

課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。